

令和3年度 茨木市立福井小学校経営方針

校長 吉田 明弘

1. 教育目標

- (1) よく考え進んで学ぶ子 【知育】
(2) 認め合い高まり合う子 【徳育】
(3) 心も体もたくましい子 【体育】
- ⇒ 心を育て、個性を伸ばす学校に！

2. 教育方針

- (1) 自ら学び考え、判断、行動し、よりよく問題を解決する力を育てる。
・基礎基本を大切にし、一人ひとりが確かな学力を身につける。
・学ぶ意欲を持ち、問題解決に向け、自らの力で進んでいこうとする力を育てる。
・知的好奇心を持ち、自ら学習しようとする習慣、態度を身につける。
- (2) 一人ひとりの個性を認め合い、豊かな感性と人権感覚、道徳心を育てる。
・子どもが抱える課題、背景を理解し、一人ひとりに寄り添った教育を行う。
・人間の尊厳、他の人の思い、相互扶助などを大切にする子どもを育てる。
・教育活動を通じて道徳的な心情、礼儀、規範意識を養い、自己の生き方についての考えを深める。
- (3) 心身ともに健康で、たくましく生きる力を育てる。
・家庭と連携し、規則正しい生活習慣を身につける。
・健康、安全に気をつけ、心身ともに健やかな体をつくる。
・運動や遊びを通して、たくましい体力・気力を身につける。

3. めざす子ども像

- (1) 自ら疑問を持ち、考え、進んで学習する子ども
・様々なことに興味関心を持ち、進んで学ぶ子ども
・自らの力で考え、根気強く、工夫して取り組む子ども
・読書に親しみ、豊かな知識や心を育む子ども
- (2) 友だちを大切にし、高まり合う子ども
・一人ひとりの違いを認め、励まし合い、助け合う心優しい子ども
・人の意見をよく聞き、互いに尊重し合い、高まり合う子ども
・明るく元気にあいさつができる子ども

- (3) 健康な心と身体で、ねばり強くやりぬく子ども
 - ・健康、安全に気をつけ、規則正しい生活習慣を身につける子ども
 - ・元気で明るくたくましい子ども
 - ・素直な心で何事にも取り組み、ねばり強く努力できる子ども

4. めざす教師像

- (1) 教育に対する誠意、熱意、使命感を持ち、個々の特性を発揮できる教職員
- (2) 安全を最優先し、子どもとともにある教職員
- (3) 職務に対し厳正・真摯であり、積極的に実践・研修に取り組む教職員
- (4) 子どもの背景や課題を把握し、真心ある丁寧な指導を行う教職員
- (5) 家庭や地域との連携を密にし、ともに育てていこうとする教職員
- (6) 同僚性を高め、互いに協力し、連携し合う教職員

5. 今年度の重点課題

- (1) 学力・体力の向上（新プラン2年目）
- (2) 人権教育の推進（違いを認め合い、人を思いやる心の育成・いじめ事象の対応）
- (3) 授業力の向上
- (4) 児童理解をふまえた生活指導の推進（規律・規範意識・自律・自尊感情）
- (5) 支援教育の推進（支援教育コーディネーターを中核に介助員、学習サポーター、通常学級担任との連携）
- (6) 若年教職員・ミドルリーダーの育成、同僚性の高揚
- (7) 新学習指導要領に基づく具体的な教育内容の改善・充実（道徳・外国語・プログラミング）
- (8) 安全管理・安全教育の徹底
- (9) 地域・家庭との連携と交流（双方向の取組、地域行事への参加）
- (10) 保・幼・中との連携、茨木支援学校・福井高校・追手門学院大学との交流
- (11) 備品・消耗品等の学校予算の精査、学校徴収金システムの円滑な運用
- (12) 業務改善の推進
- (13) 新型コロナウイルス対応
- (14) GIGA スクール推進

6. 今年度の努力目標

『確かな学力・体力を身につけ、
互いの思いが分かる心優しい子どもの育成』